

FX ツール研究所

メタトレーダー4 メール送信準備 マニュアル

Ver.103

[FX ツール研究所](#)

はじめに

当マニュアルをご覧頂きありがとうございます。

このマニュアルをお読み頂きながら
実際にお手許の PC でその通りに作業すると
メタトレーダー4 から自分の指定したアドレスへ
メールを送れる状態になります。

前提事項として、
メタトレーダー4 のインストールと
最低限の環境設定ができている必要があります。

前提事項がお済みでない方は、別途
[「メタトレーダー4 セットアップマニュアル」](#) をご覧ください。

当マニュアルでの大きな作業の流れとしては、

- ・ フリーメールアドレスの取得
- ・ メールアドレスの設定とテスト

という順序です。

当マニュアルは必要に応じてバージョンアップします。
ツールの不具合や記述内容の誤りを見つけた場合は、
info@investtoollab.com までご一報ください。

著作権について

当マニュアルの著作権は [FX ツール研究所](#) が保有しておりますが、再配布・サイトへのアップは自由です。

但し、有償での再配布・改変・一部流用などの場合は、info@investtoollab.com まで事前にご相談ください。

第1章 FX 業者について

当マニュアルはメタトレーダー4を使用できるFX業者ならどこでも応用できますが、
当マニュアルではFXDDの場合を例に説明しています。

FXツール研究所はFXDDの利用をお奨めします。

その理由は、

- ・日本人スタッフが多く、日本語で懇切丁寧に対応してくれること
- ・日本や米国の厳しい規制に拘束されずにレバレッジや両建て取引ができること
- ・日足の終値がニューヨークの終値に一致すること
- ・約定能力が高いこと

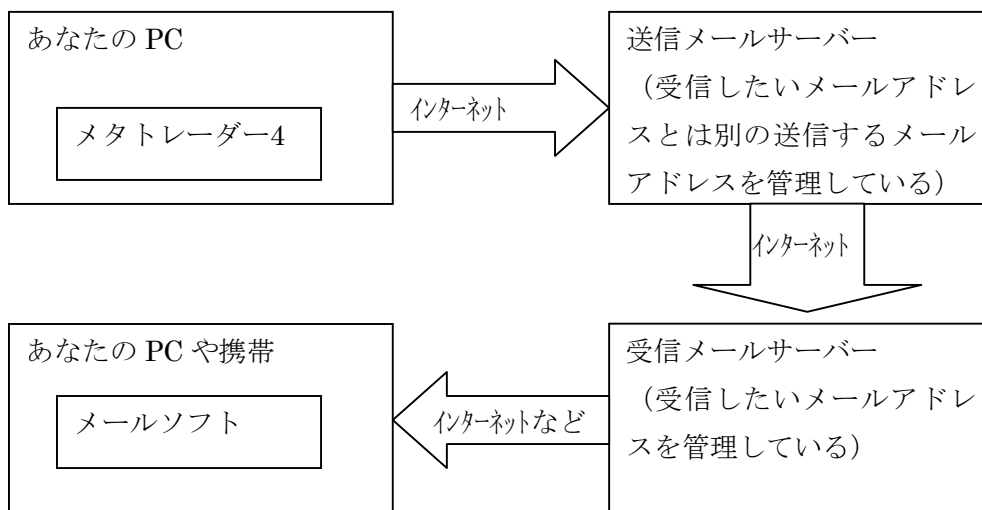
です。

[FXDD 口座開設ページはここをクリックしてください](#)

[FXDD デモ口座はこちらからお申し込みください](#)

第2章 メタトレーダー4 からメール送信する仕組み

メタトレーダー4 からメールを送信する仕組みを図で示すと以下の通りです。



ここで重要なことは、

あなたが受信したいメールアドレスは
受信メールサーバーが管理していますが、

それとは別の送信するためのメールアドレス
(送信メールサーバー) が必要ということです。

また、メタトレーダー4の機能的な制限で
送信メールサーバーは SSL を必要としないものが必要です。

既にあなたがお持ちのメールアドレスで、
送信用に使えるものがあるかも知れませんが、
このマニュアルでは新たにフリーメールアドレスを取得する手順を示します。

第3章 送信用フリーメールアドレスの取得

[フリーメールアドレス取得ホームページはこちらをクリックしてください](#)

上記をクリックすると以下の画面が表示されます。

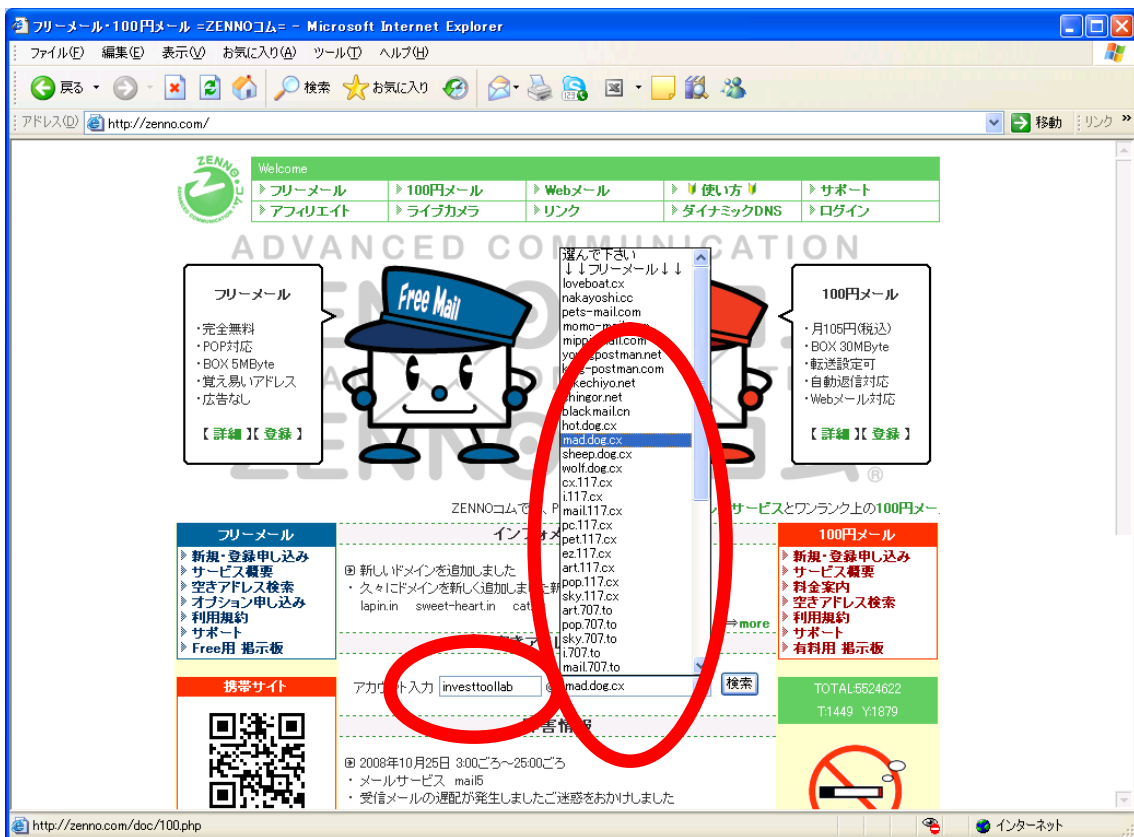
<画面 1 - 1 >



空きアドレス検索欄で、
あなたのお好みのアカウント名 (@の前の文字) を入力し、
@の後の選択は「mad.dog.cx」を選んでください。

※@の後は他の選択にした場合は、メタトレーダー4 からメールを送信できない場合がありますので、ご注意ください。

<画面 1 - 2 >



空きアドレス検索欄を入力したら、検索をクリックします。

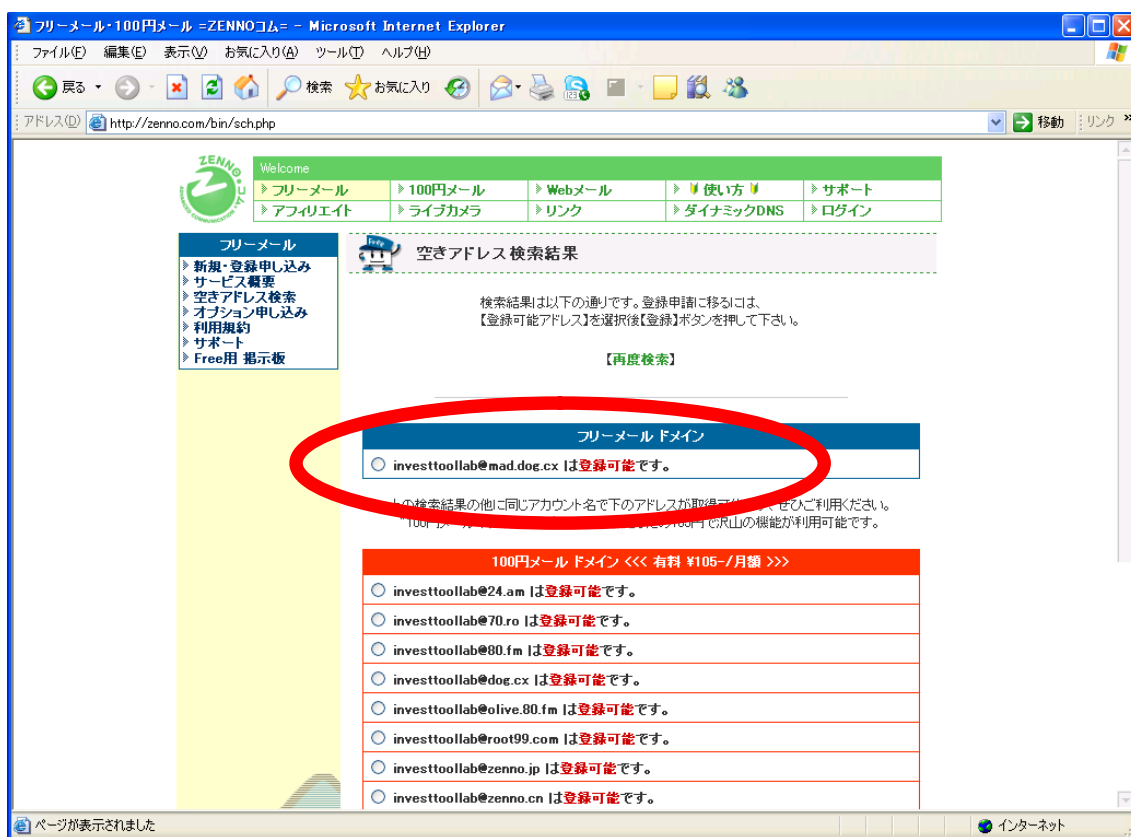
<画面1-3>



以下の画面のフリーメールアドレスの欄で、
登録可能と表示されれば OK です。

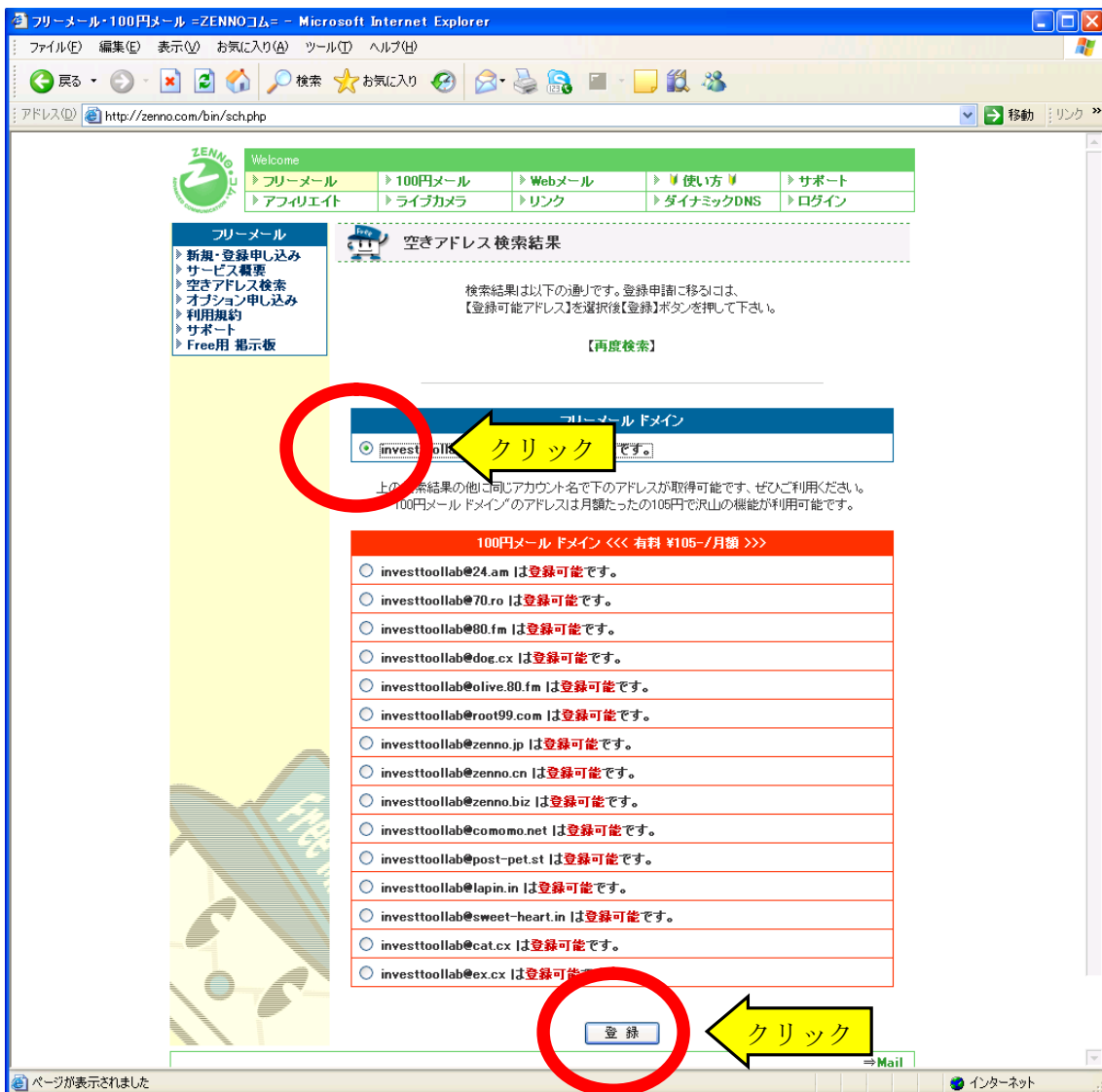
登録可能でない場合は「既に登録されております」と表示されますので、
その場合は、戻るボタンで前画面に戻って@の前の文字を変更し、
登録可能となるまで繰り返してください。

<画面 1 - 4 >



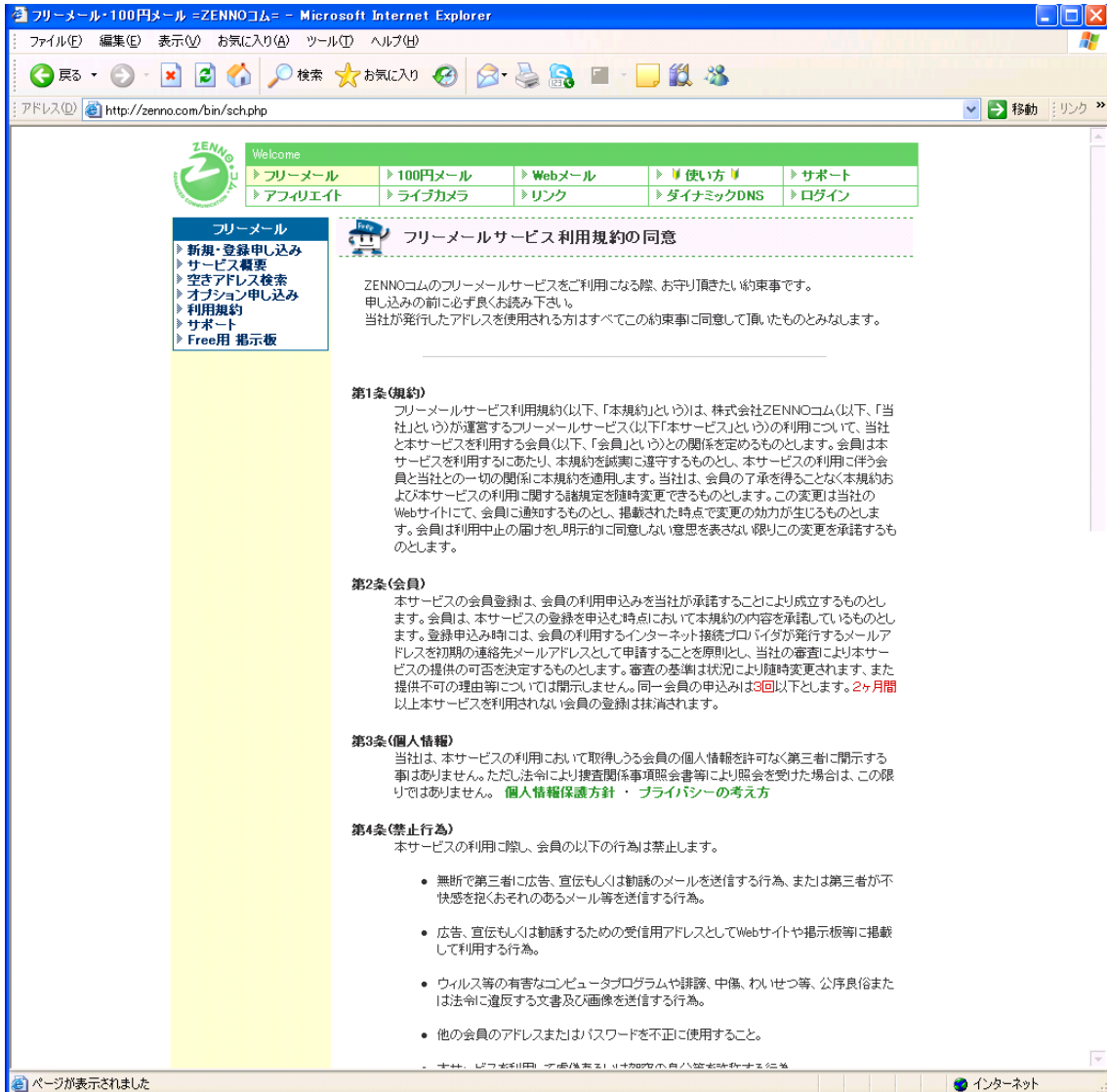
フリーメールアドレスのメールアドレスを選択（クリック）し、
登録をクリックします。

<画面 1 - 5 >



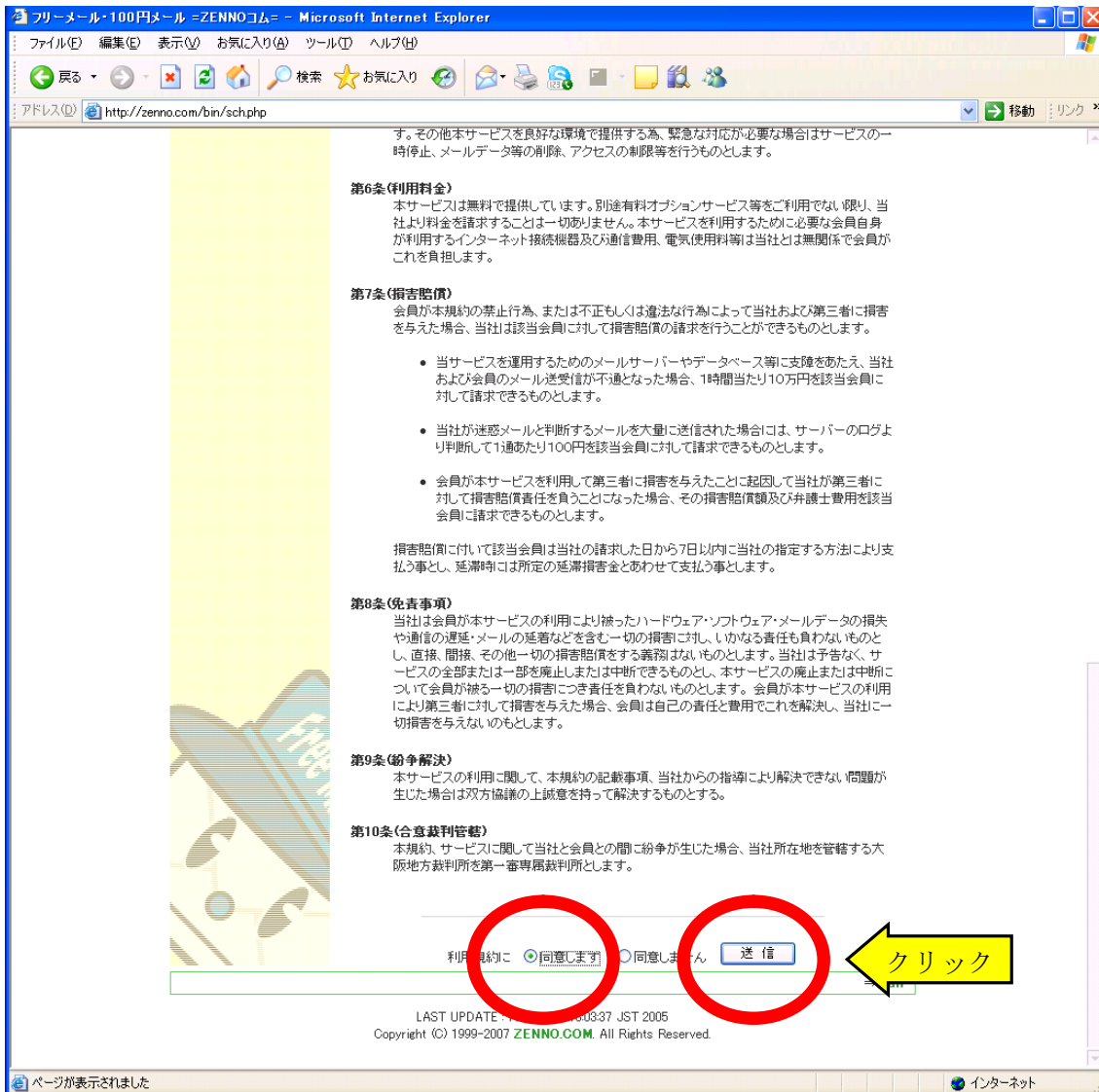
利用規約が表示されますので、お読みください。

<画面 1 - 6 >



利用規約を最後まで読んだら、
「同意します」をチェック（クリック）して、
送信をクリックしてください。

<画面 1 - 7 >

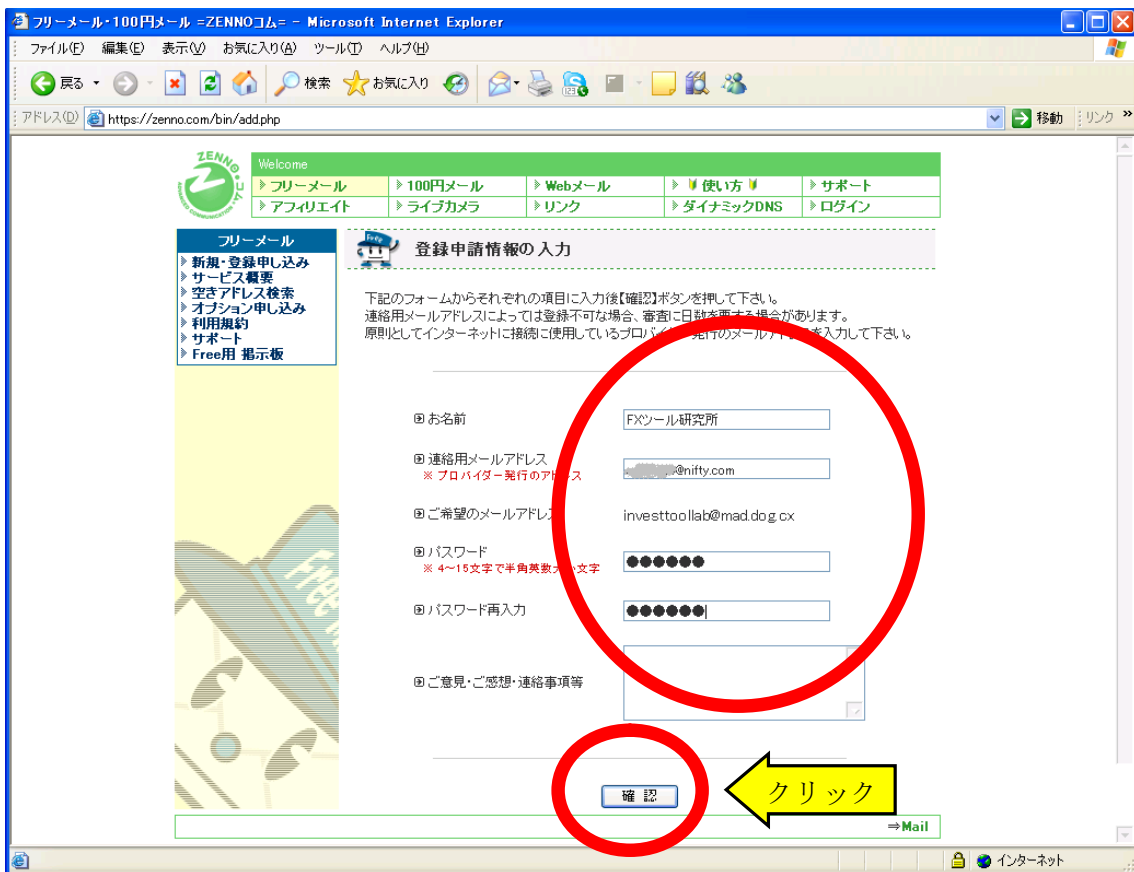


登録申請情報の入力画面が表示されますので、
お名前、連絡先メールアドレス、パスワード、を入力してください。

※連絡先メールアドレスは、プロバイダ（Nifty や OCN など）のアドレスでないと審査に
時間がかかります。

入力後、確認をクリックします。

<画面 1 - 8 >



確認画面で、

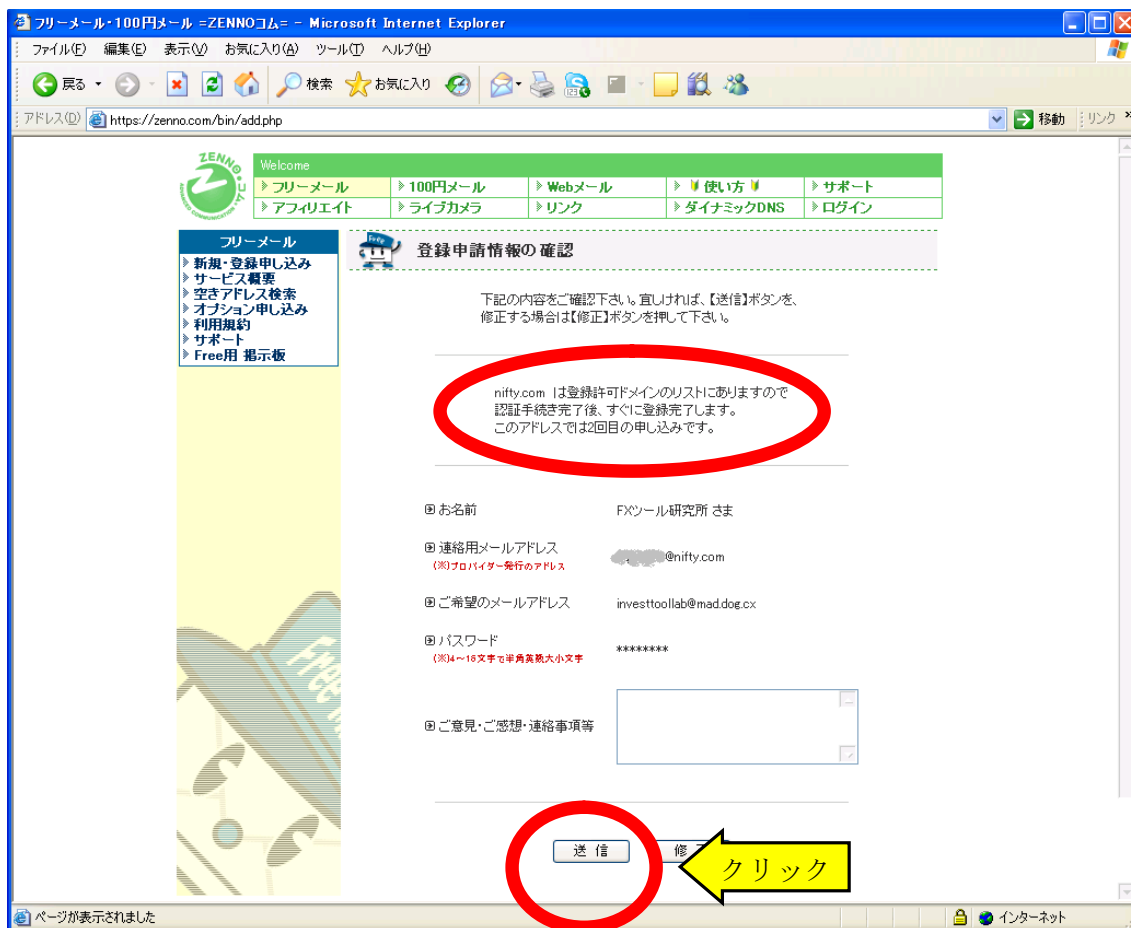
「認証手続き完了後、すぐに登録完了します」

と表示されれば OK です。

「送信」をクリックします。

そうでない場合は、次ページを参照してください。

<画面 1 - 9 >



確認画面で、

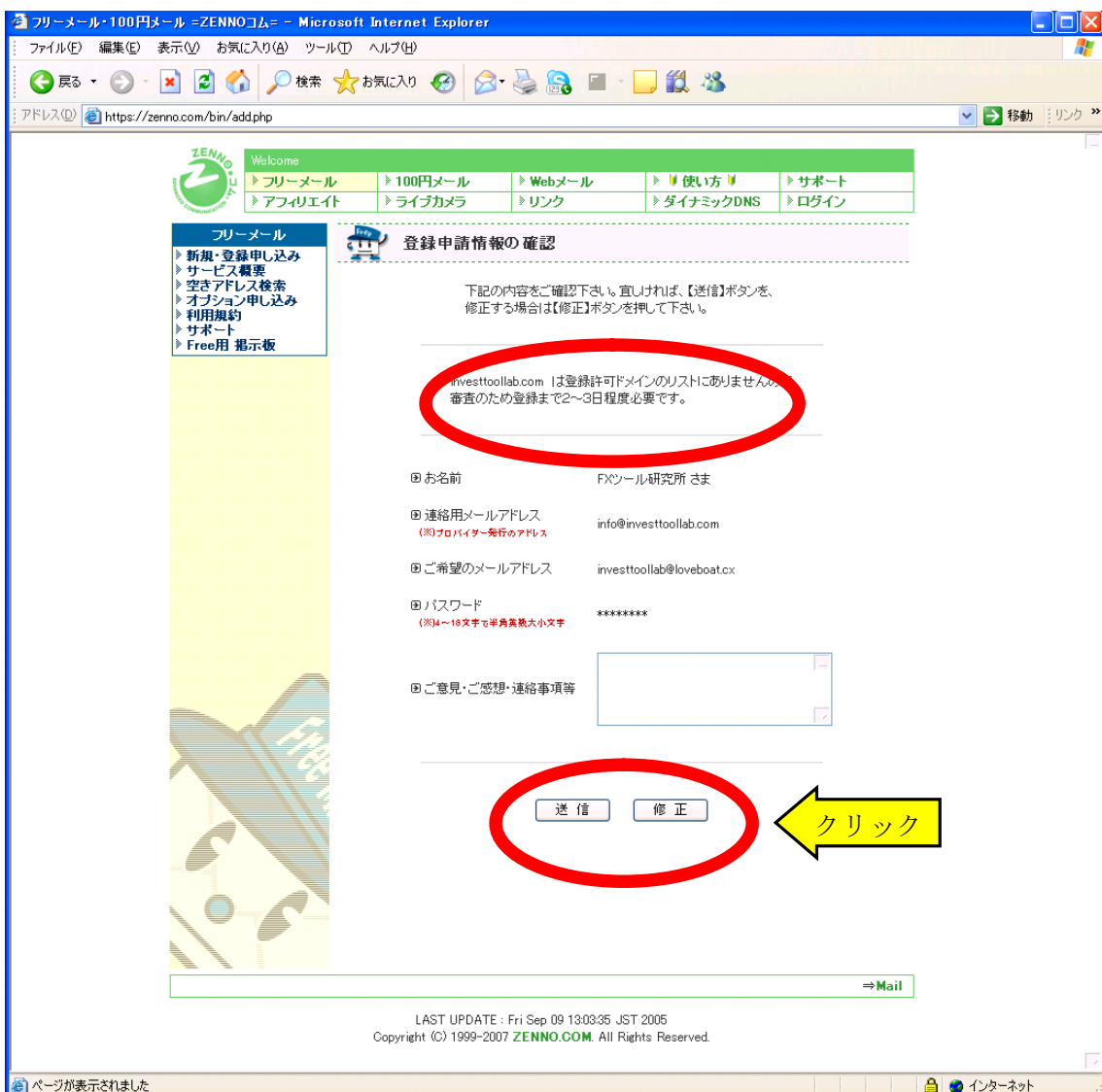
「審査のため登録まで2～3日程度必要です」

と表示された場合は、

「修正」をクリックして連絡用メールアドレスを修正するか

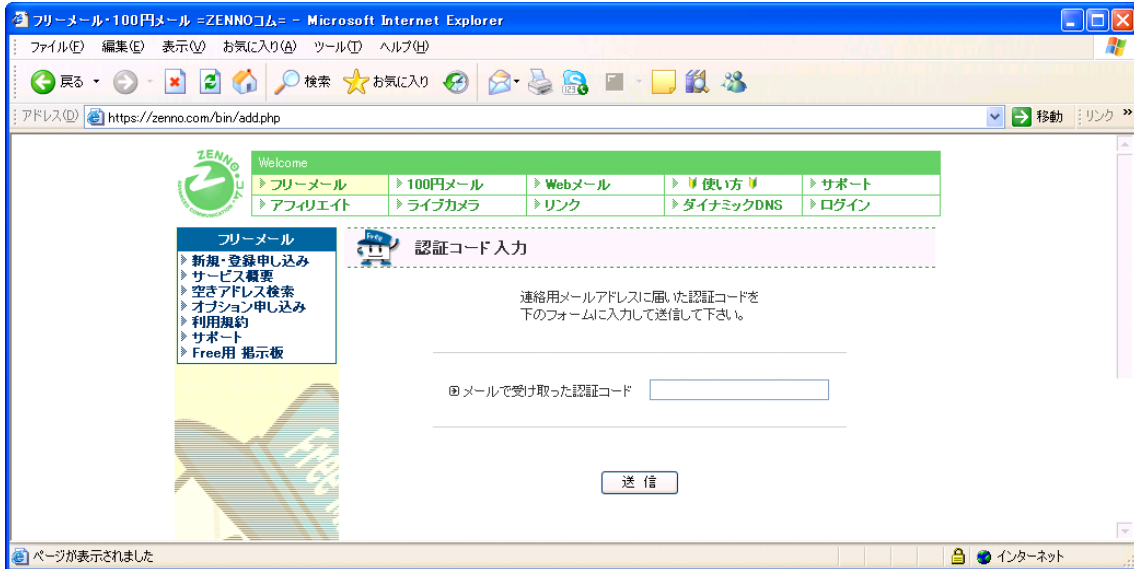
2～3日待てるならそのまま「送信」をクリックして結構です。

<画面 1 - 1 0 >

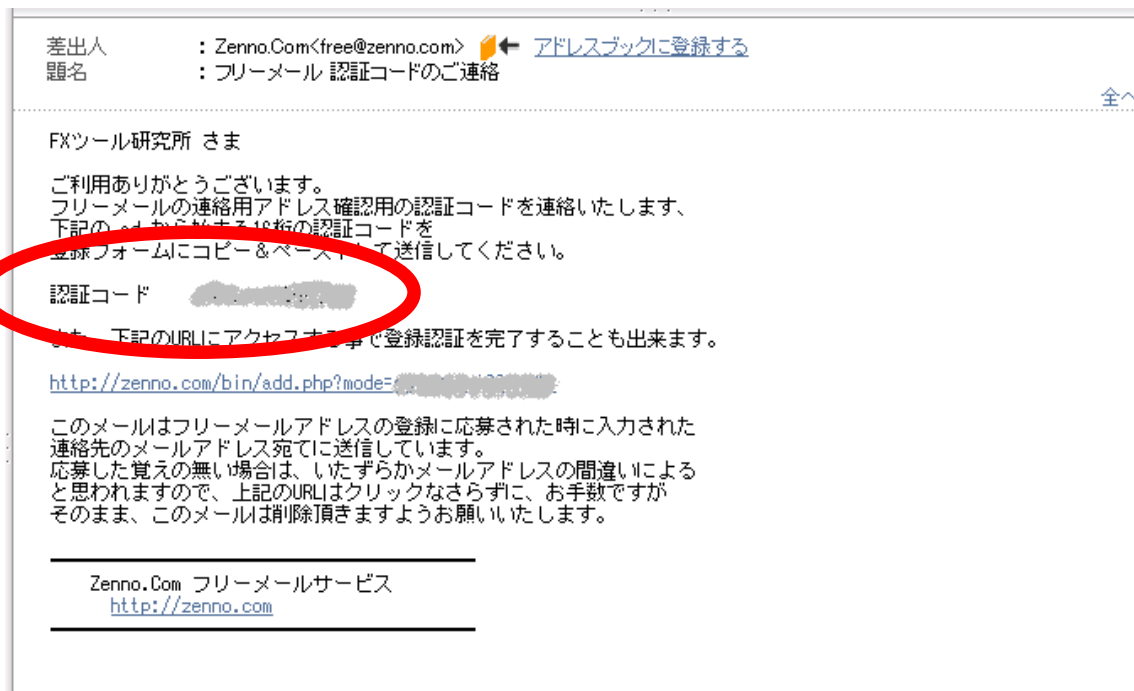


以下の画面が表示されますので、
この画面はこのままにして連絡用メールアドレスに
届いたメールをチェックします。

<画面 1 - 1 1 >

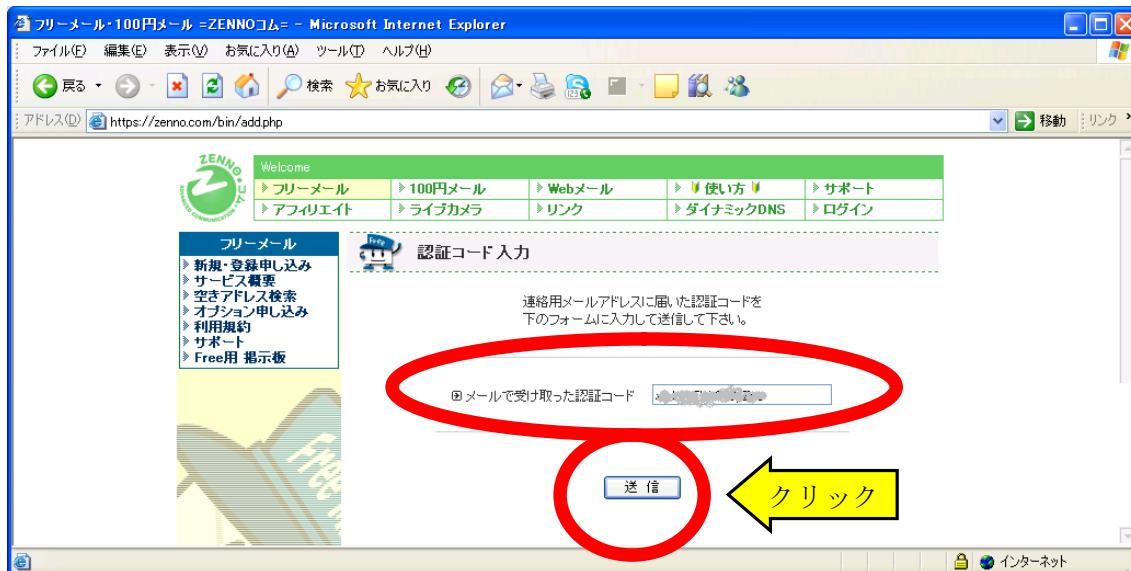


<画面 1 - 1 2 >



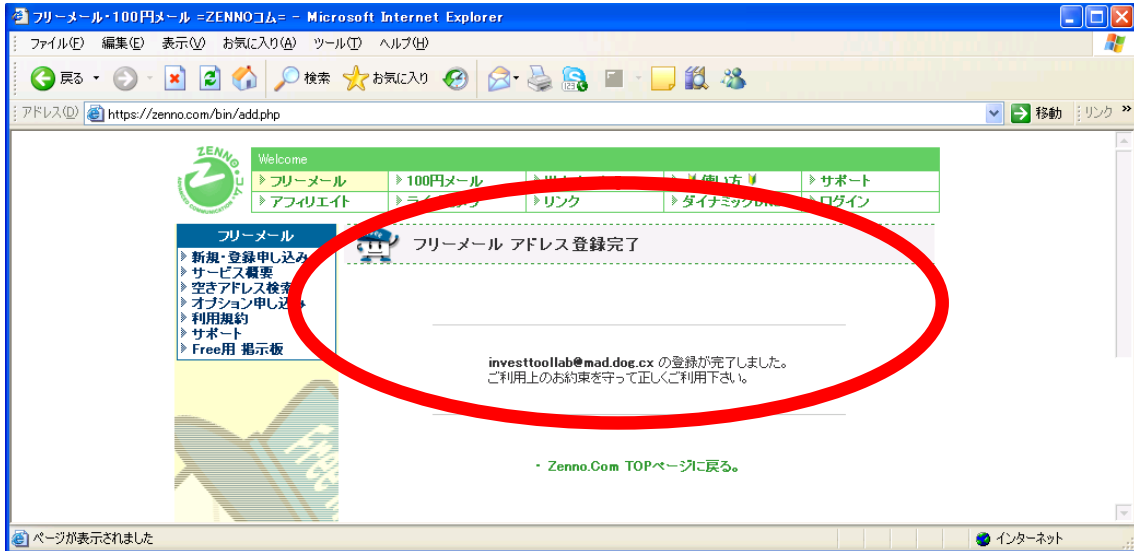
メールの認証コードを以下の画面にコピー&ペーストし、
「送信」をクリックします。

<画面 1 - 1 3 >

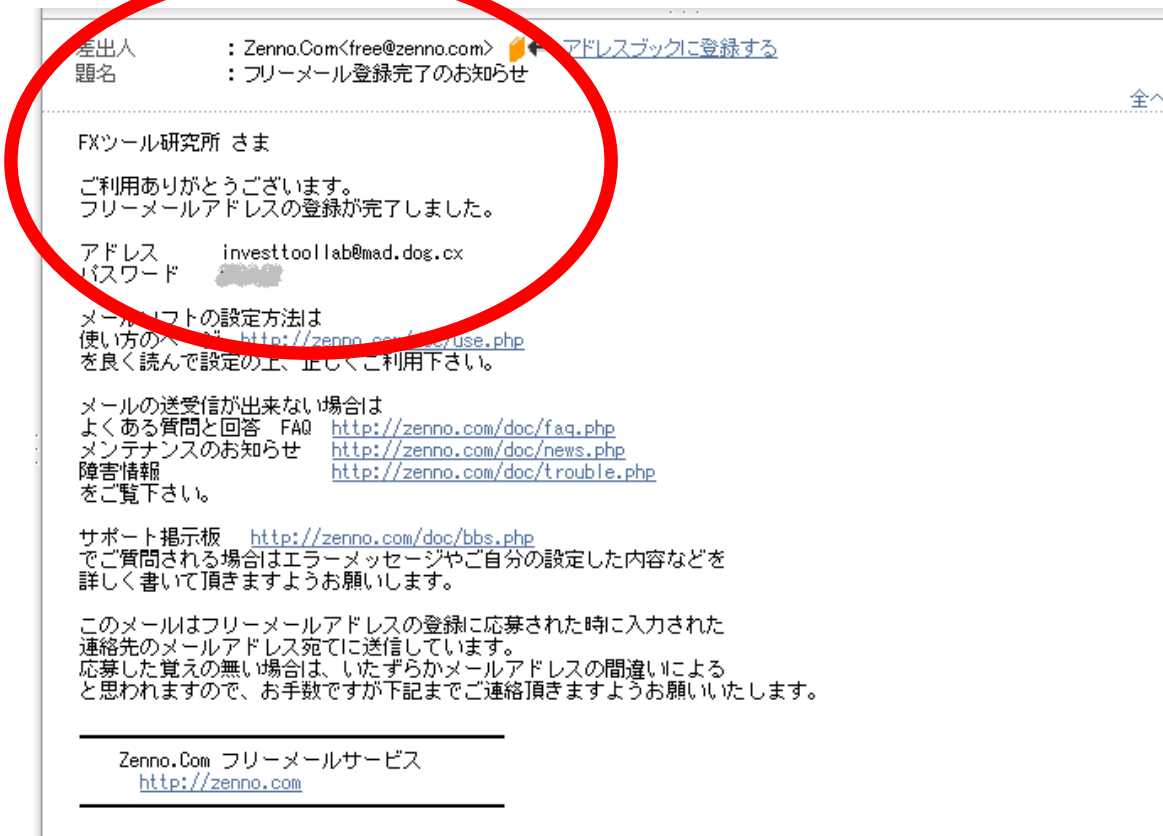


以下の画面が表示され、連絡先メールアドレスに次の様なメールが届けば OK です。

<画面 1 - 1 4 >

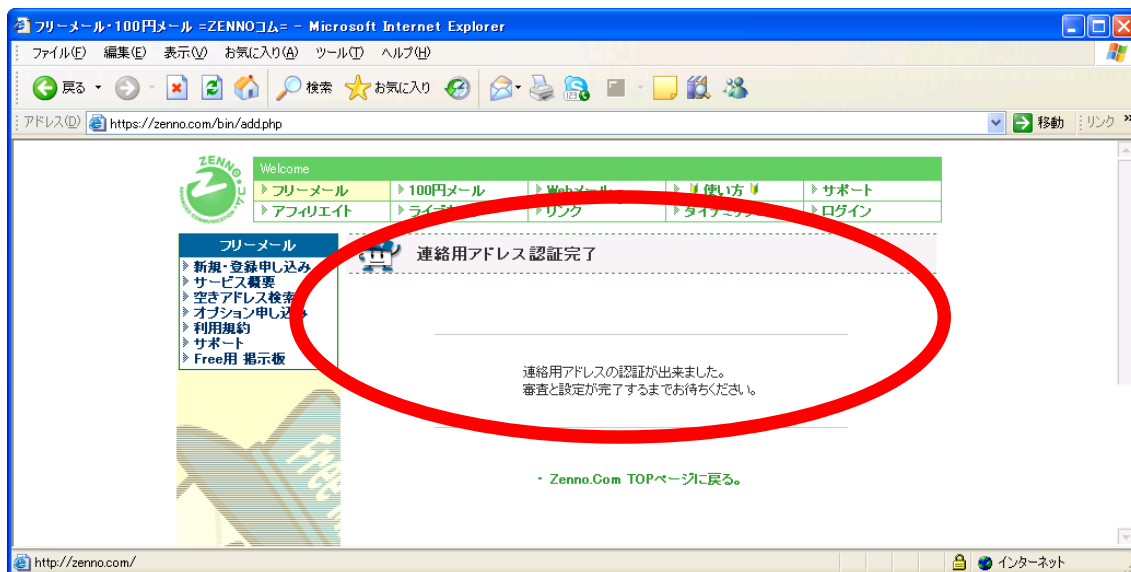


<画面 1 - 1 5 >



審査が必要な連絡用メールアドレスの場合は、
以下の画面が表示されますので、
「フリーメール登録完了のお知らせ」メールが届くまで
しばらくお待ちください。

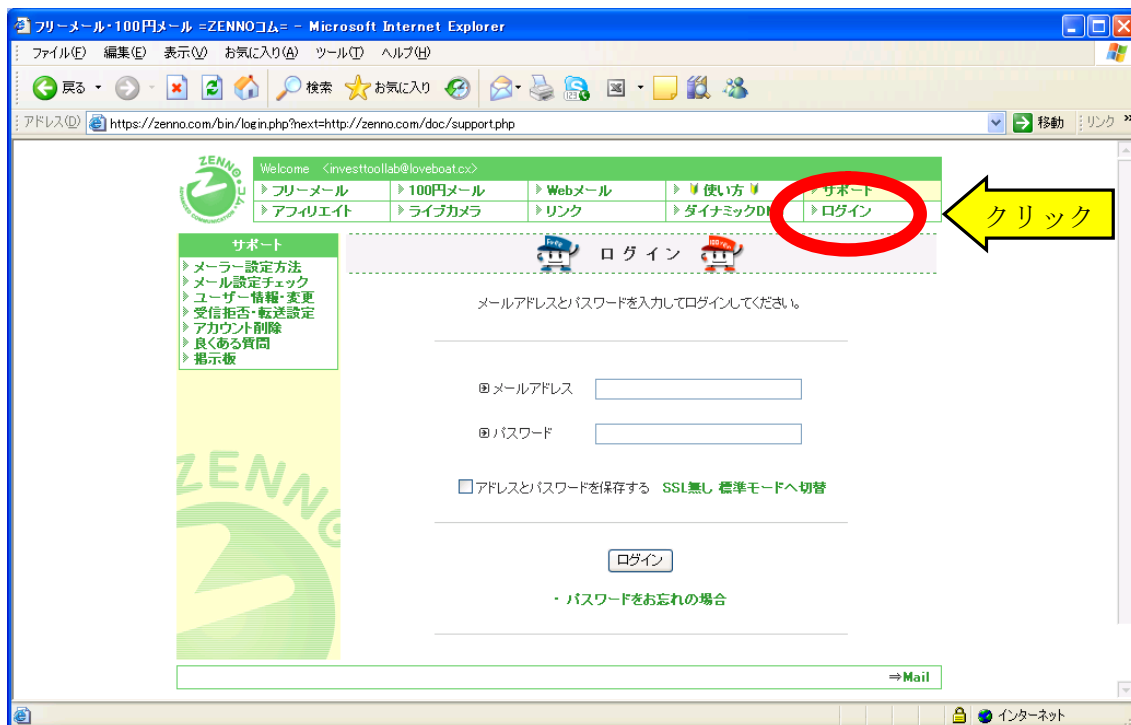
<画面 1 - 1 6 >



登録が完了したら、きちんとログインできるか確認しておきます。

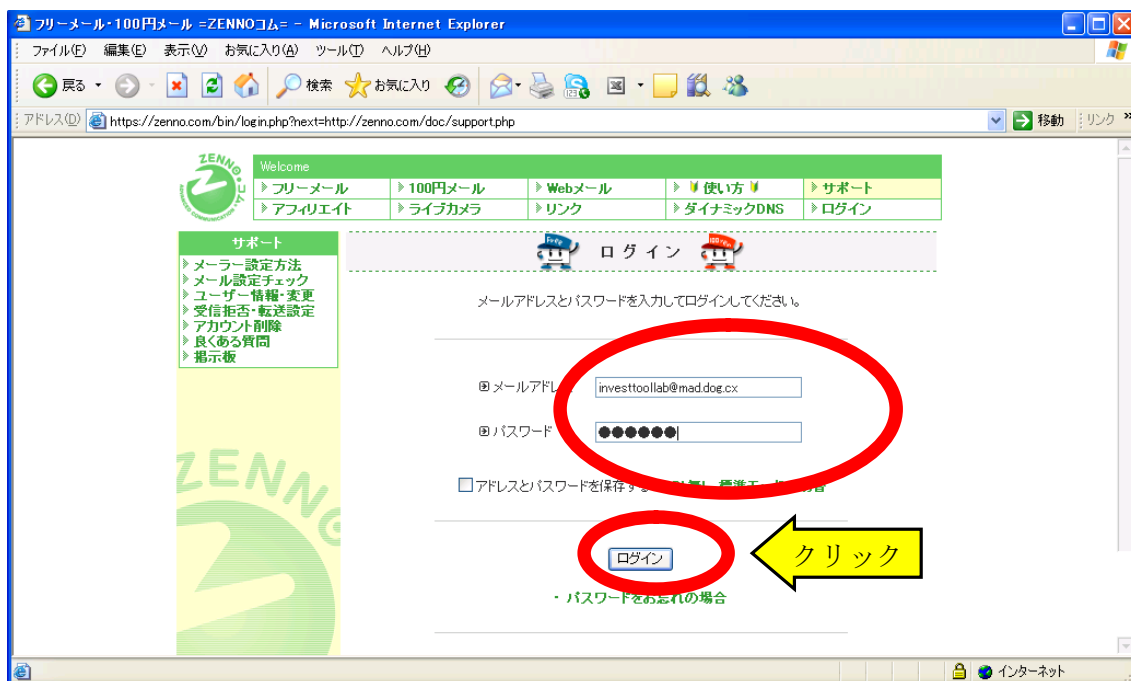
登録完了画面などで「ログイン」をクリックすると以下の画面が表示されます。

<画面 2 - 1 >



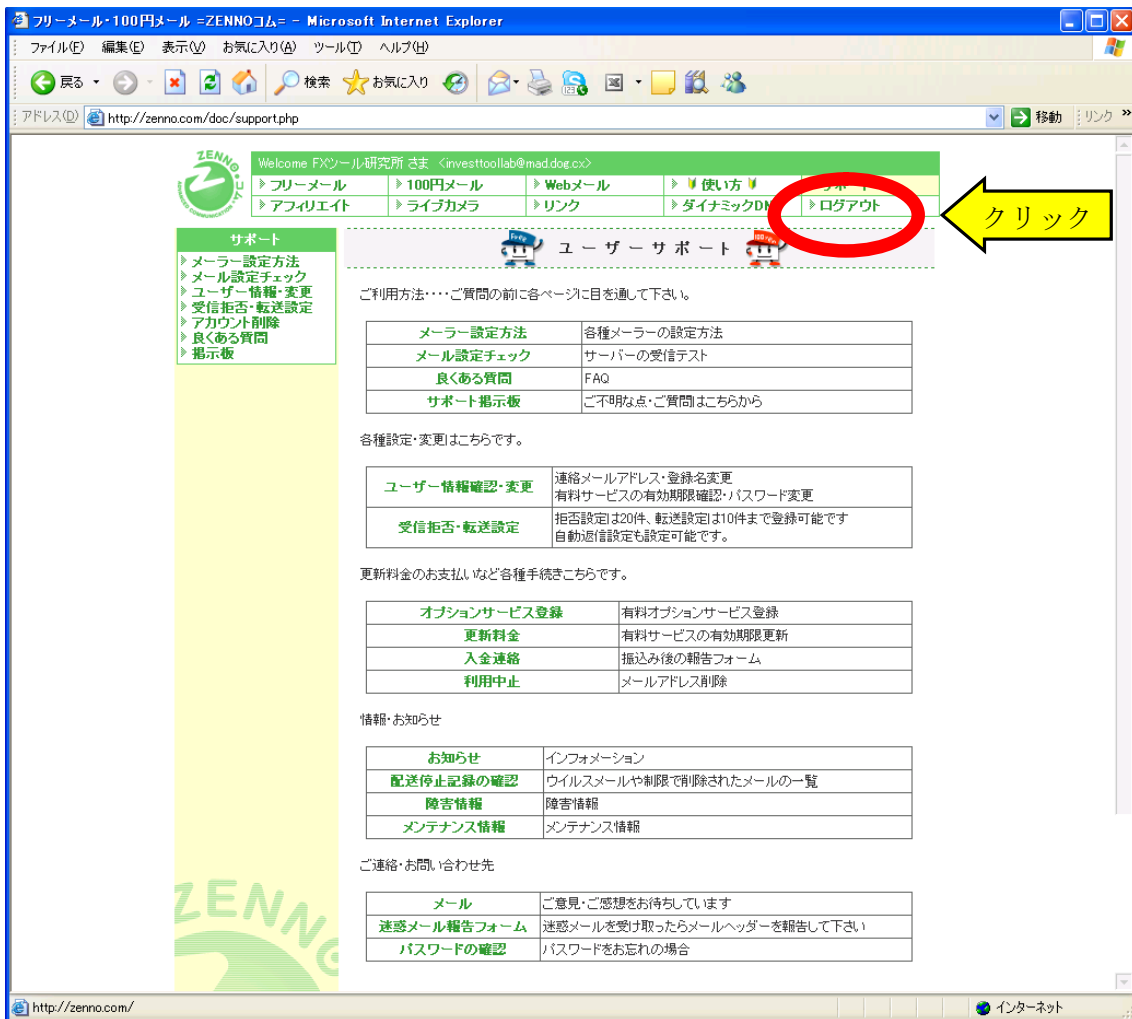
登録が完了したメールアドレスと、
自分で設定したパスワードを入力して「ログイン」をクリックします。

<画面 2 - 2 >



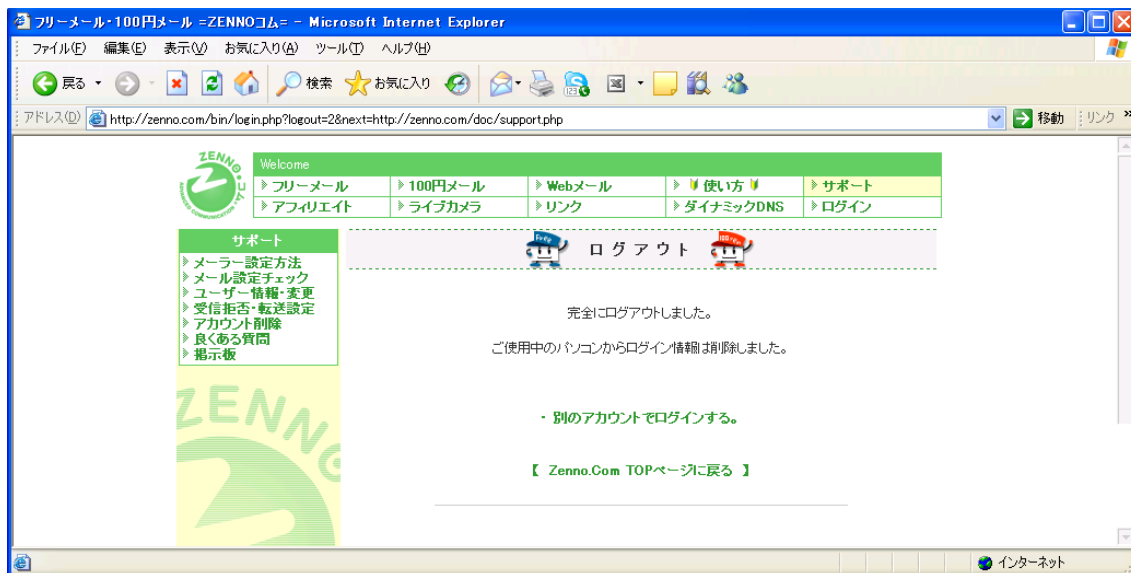
ログインが成功すると以下の画面が表示されますので、
この様に表示されれば OK です。 「ログアウト」 をクリックします。

<画面 2 - 3 >



ログアウトすると以下の画面が表示されます。
ブラウザを終了して構いません。

<画面 2 - 4 >



第4章 メタトレーダー4の起動

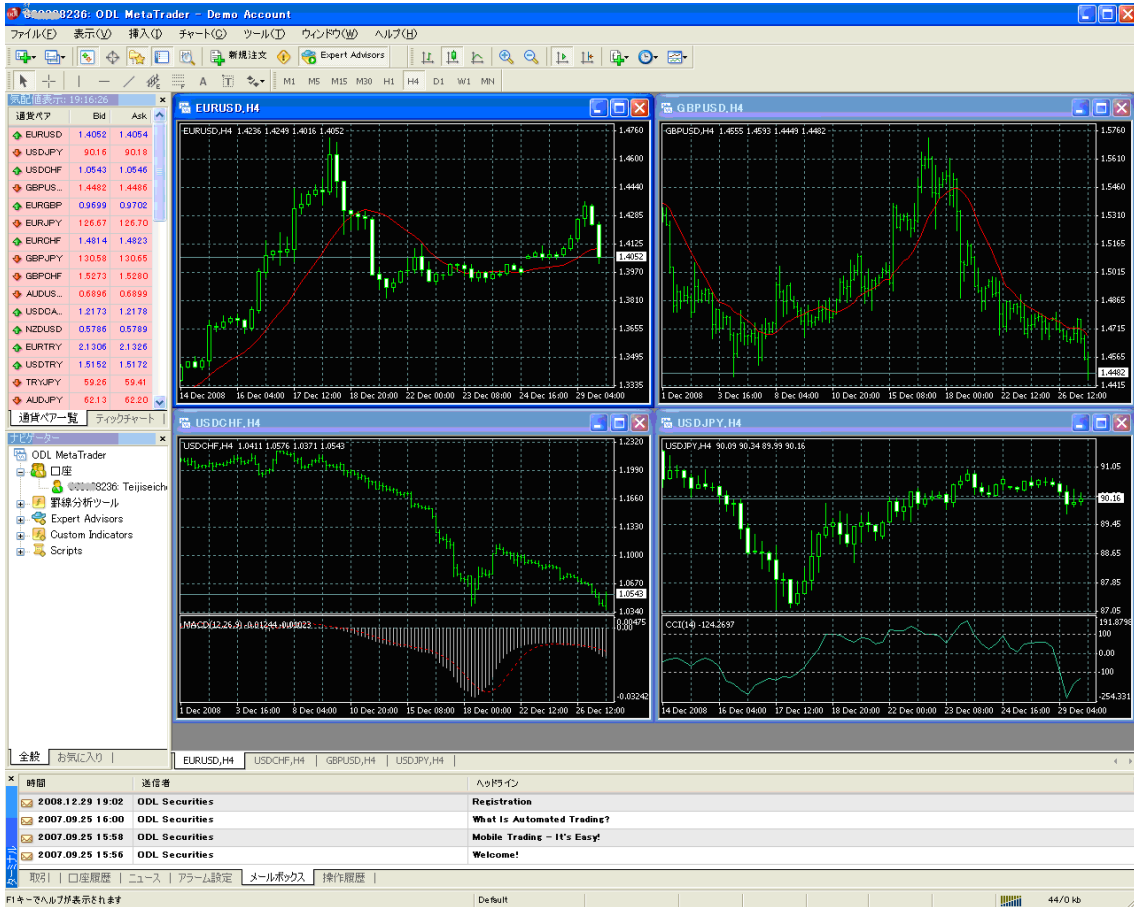
スタートメニュー>すべてのプログラム>FXDD – MetaTrader 4>FXDD – MetaTrader
などでメタトレーダー4を起動します。

メタトレーダー4のインストールがお済みでない方は、別途
「[メタトレーダー4セットアップマニュアル](#)」をご覧ください。

インストールしたフォルダが違う方は、
ご自分のフォルダ名に読み替えて実行してください。

インストール直後に日本語表示に切り替えただけの場合には
起動すると以下の様な画面になります。
その他の設定を変更している場合には、
前回終了したときの設定で画面が表示されます。

<画面3-1>



第5章 メール送信設定

メタトレーダーでメールを送信するための設定をします。

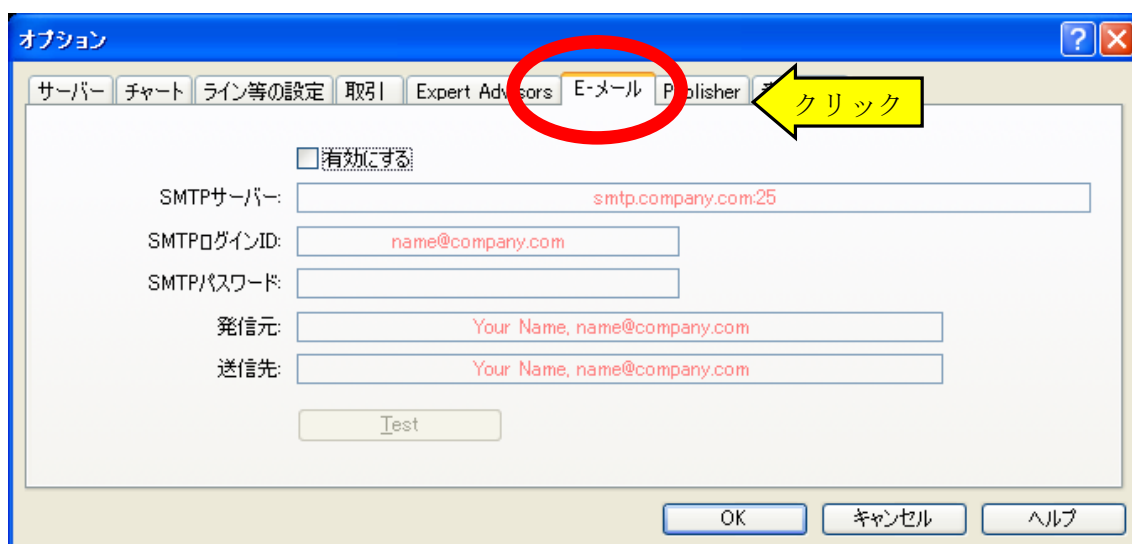
ツールメニュー>オプションを選択します。

<画面3-2>



以下のウィンドウが出ますので、
Eメールタブをクリックします。

<画面 3 - 3 >



以下の画面の様に入力します。

「有効にする」をチェック（クリック）

「SMTP サーバー」送信メール用 SMTP サーバー、

このマニュアル通りに取得した場合は、**mad.dog.cx:587**

「SMTP ログイン ID」このマニュアル通りに取得した場合は、送信用メールアドレス

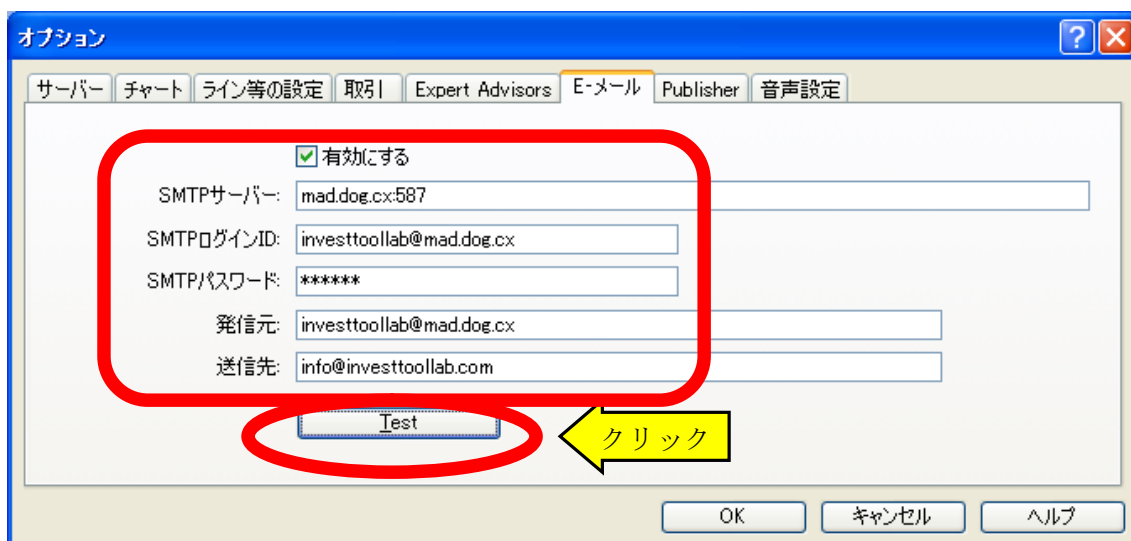
「SMTP パスワード」このマニュアル通りに取得した場合は、取得した際のパスワード

「発信元」このマニュアル通りに取得した場合は、送信用メールアドレス

「送信先」送信先（=受信用）メールアドレス

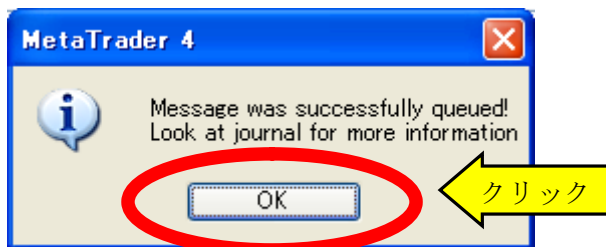
すべて入力したら、「Test」をクリックします。

<画面 3 - 4 >



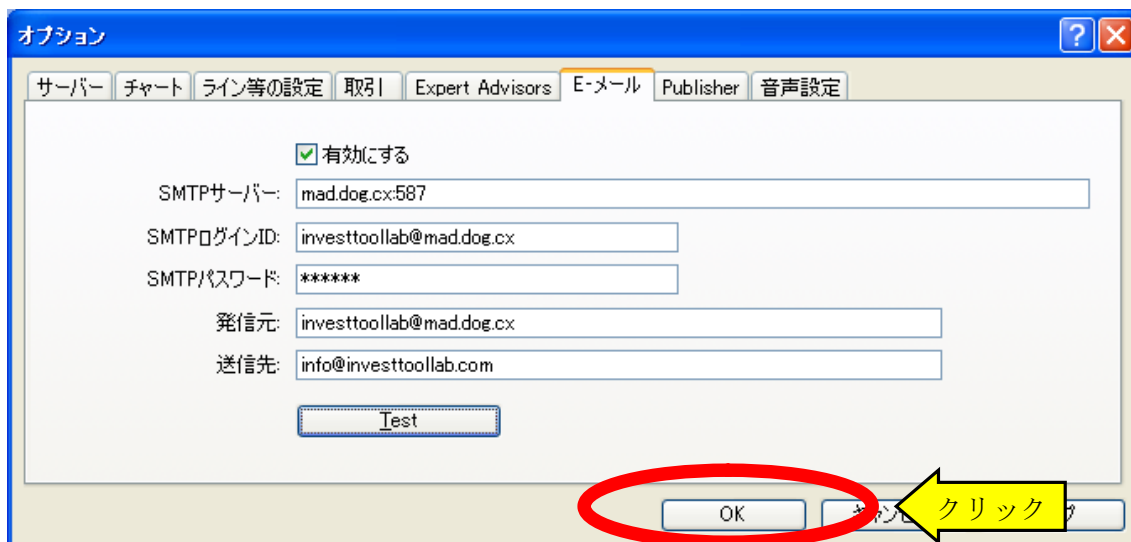
以下のウィンドウが表示されますので、OK をクリックして閉じます。

<画面 3 - 5 >



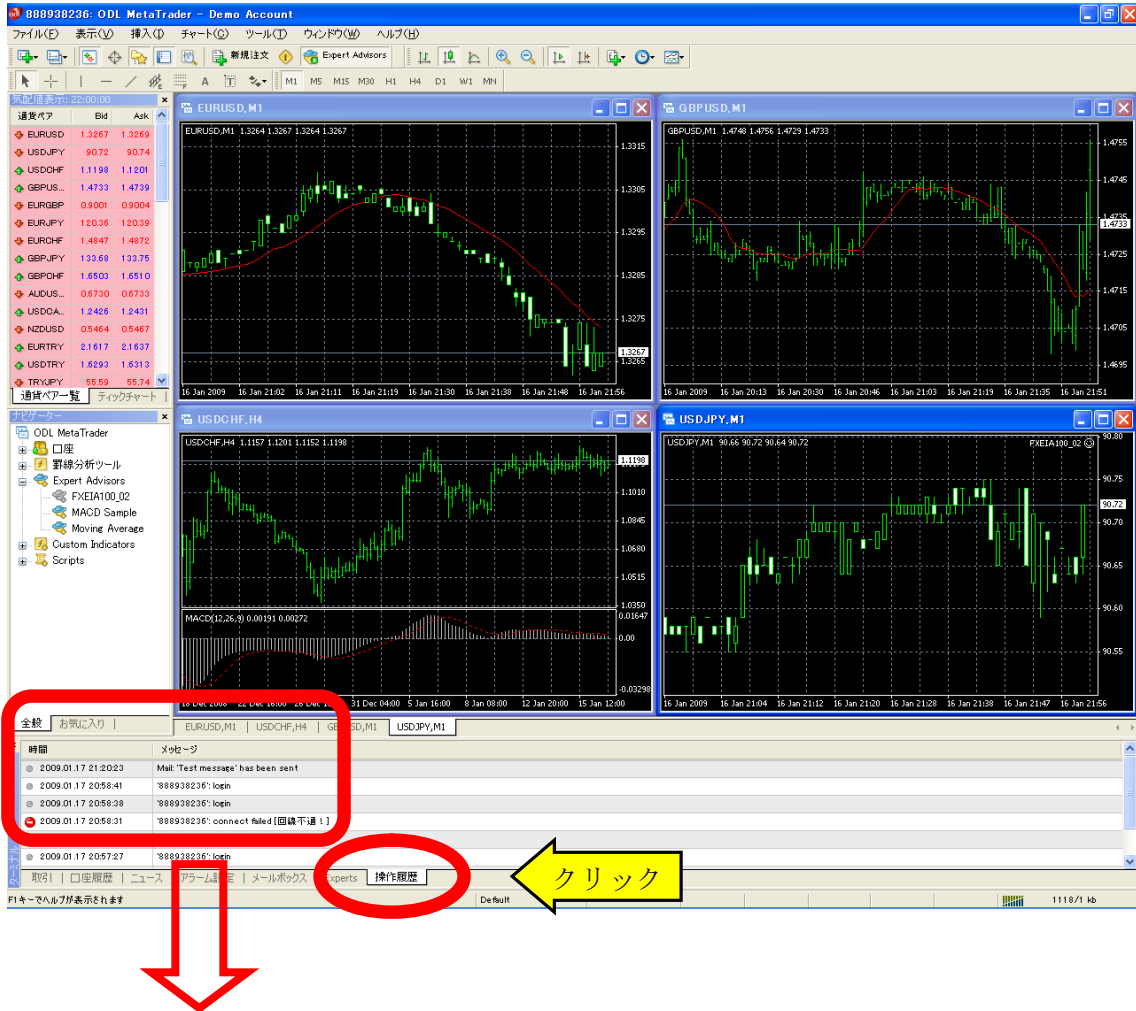
以下のウィンドウも OK をクリックして閉じます。

<画面 3 - 6 >

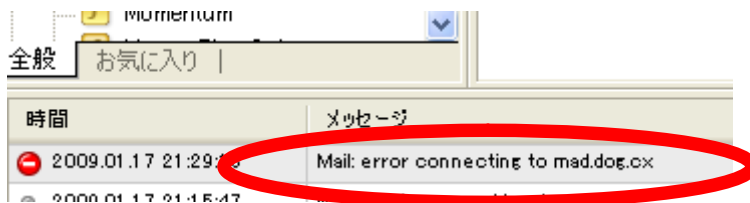


以下の画面下の操作履歴をクリックします。

<画面 3-6>



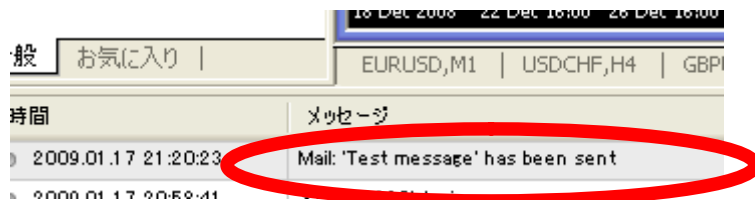
<画面 3-7>



もし、このようなエラーが出た場合は、
前述<画面 3-4>の設定を見直して再度 Test してください。

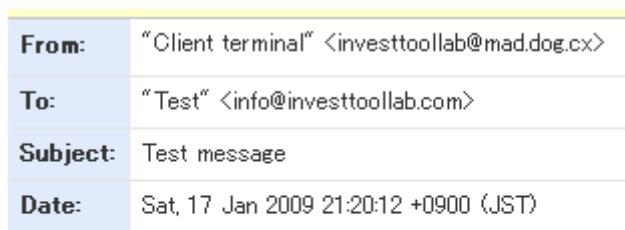
「Mail : 'Test message' has been sent」と表示されれば、
メタトレーダーと送信用メールサーバーとの接続はうまくいきました。

<画面 3-8 >



実際に送信先 (=受信) のメールボックスにメールが届いているか確認します。

<画面 3-9 >



This is a test message.

この様なメールが届いていればメール送信準備完了です。

From (送信者)・To (宛先)・Subject (件名)を確認してください。

実際にメールを送信する条件などの設定は、
アラーム設定や Expert Advisors で行います。

お疲れ様でした。

第6章 複数メールアドレスへの送信方法

第1節 複数メールアドレスへの送信

MT4 では送信するメールアドレスはひとつしか設定できません。

このため、複数メールアドレスに同時に送信するためには、
そのための工夫をする必要があります。

第2節 メールを転送する方法

ほとんどのプロバイダで、メールを自動転送する設定が可能だと思います。

メールを自動転送する方法は、送信先（=受信用）メールアドレスを管理している
プロバイダの操作マニュアルをご覧ください。

第3節 メタトレーダーを複数インストール及び起動する方法

同時に複数のメタトレーダーを起動し、
それぞれに別々のメールアドレスを設定すれば
複数アドレスにメールを送ることができます。

但し、インストールした場所が同じメタトレーダー4は
複数同時に起動できません。

例えば、「C:\FXDD – MetaTrader 4\」に
インストールしたものを何度起動してもひとつしか起動しません。
(Excelなどは起動した数だけ同時に起動します。)

このため、複数同時に起動するためには、
同時起動したい数だけメタトレーダー4をインストールする必要があります。

例えば、

「C:\FXDD – MetaTrader 4_Live1\」

「C:\FXDD – MetaTrader 4_Demo1\」

「C:\FXDD – MetaTrader 4_Test1\」

の様に、3回別のフォルダ名でインストールしておけば、
3つのメタトレーダー4を同時に起動することができます。

また当然ながら、FXDDと別のFX業者のメタトレーダー4を
別のフォルダ名でインストールしておけば同時起動できます。

但し、その場合は気配値やスプレッドが違うので表示内容や処理結果も相違します。

複数同時起動する場合には、以下のことに注意してご使用ください。

- 1、複数同時に起動するとそれぞれが別々にサーバーと接続しますので、気配値の取得タイミングも異なり、動作が完全には一致しません。
- 2、複数同時に起動すると PC とネットワークに負荷がかかりますので、パフォーマンスに注意してテストする必要があります。
- 3、別々にインストールしても設定を一部共有している可能性がありますので、自分が使用したい機能が別々に使用できるかテストする必要があります。

以上です。

第7章 FX ツール研究所のご紹介

第1節 FX ツール研究所の趣旨

個人投資家を応援し、
本業や通常の生活に負担をかけない様な
便利なツールを調査・開発・配布します。

第2節 FX ツール研究所のサイト

FX ツール研究所のサイトでは、
以下の内容をサポート・告知していきたいと思えます。

シグナル配信・自動取引等の有用なツールを調査・開発し、告知していきます。

お問い合わせ、最新版のダウンロード、お知らせメールのお申し込みは
下記 URL 及びメールで御知らせください。

[<FX ツール研究所ホームページリンク>](#)

メール： info@investtoollab.com

第3節 無料ツール一覧

[<<最新の無料ツール一覧はこちらをクリック>>](#)

あなたの FX ライフが有意義で長く続きますように！

最後までお読み頂きありがとうございました。

<<改訂履歴>>

Ver.103

2011 年 3 月 改訂
リンク先の統一、用語の統一

Ver.102

2009 年 7 月 改訂
FX ツール研究所のご紹介の改訂

Ver.101

2009 年 6 月 改訂
日足の問題点と推奨 FX 業者 FXDD に関して追記

Ver.100

初版 2009 年 1 月 発行